

シニアの力で地域を変える ～町家の雛めぐり～

天の川実行委員会 事務局長 NPO 法人住民の力 理事長 野村幸治氏

火曜午餐会・10月第2例会は20日当部5階大会議室で開催した。定年退職後、故郷高取町に戻り「町家の雛めぐり」を立ち上げた野村幸治氏は、「役所に代わって、まちづくりや福祉等住民の身近な分野において、互助の精神で住民のボランティア活動により、積極的に公共的な財・サービスの提供主体となって活動しています」と写真や映像を交えて語った。講演要旨は次の通り。

「天の川実行委員会」立ち上げ

福沢諭吉は「国を支えてゆくのは志を持った国民一人ひとりである。」と言い、ジョン・F・ケネ

ディ大統領は「あなたが国のために何ができるのかを問うてほしい」と言い、菅義偉首相は「頑張った人が報われる『自助・共助・公助』の社会像を目指す」と

言った。まずは自分が頑張り、助け合い、足りなければ国が助ける社会が理想。高取町はかつて菓の町として栄えたが、漢方薬中心だったため衰退し、町の財政も破



綻寸前だった。町がこうなったのは役場や町長のせいではない。住民が町に何ができるかが問われている。これからは住民が町に支えてもらうのではなく、住民が町を支えることなくして地域は成り立たない。まずは行政や既存の団体に頼らずもちろん補助金も受けず、リタイヤしたシニア住民で活動する事を宣言。平成18年シニア住民5人で「天の川実行委員会」を立ち上げた。

活動開始

まずは、高取町のシンボルである日本一の山城「高取城」を可視化できるようCGで再現し、発信しようと考えた。奈良産業大学情報学部長に「お金はないが資料は揃える。」と依頼し引き受けて頂いた。御礼にマスコミに取り上げてもらう事で、大学のPRや携わった学生の就職活動に役立ち、高取町も無料で町のPRをする事ができた。

マーケティングとイノベーション

商店に活気を取り戻す為に観光客を呼ぼうと「ドラッガーのマネジメント」を読み返し「顧客は誰か」と考え、感性豊かで口コミ力があり、行動力があってお金を使う「都会のシニアの女性」に辿り

着いた。お金も観光インフラも無かったが、高取町の強みとして、道の両側の石畳、江戸時代からの用水路に流れる綺麗な水、連子格子・漆喰壁・虫籠窓などがある伝統的な町家、落ち着いた街並みが残っていた。そこで考えたのが雛めぐり。女性

の人生にとって大切で思い入れの深い雛人形を蔵から出して飾ってほしいと家々を訪問した。平成19年、36軒の町家から始まった雛めぐりは好評を博し、口コミで観光客が増え、リピーターも多く、徐々に食事処も増え、トイレや駐車場も整備されていった。

次に、続けていくには「イノベーション」すなわち新しい満足を生み出すことが大切。雛人形の飾り方を工夫し、着物や花を飾り、ゆるキャラ「ひいなちゃん」、ジャンボ雛、ペットボトルのキャップ雛等を作成、2020体を本堂前に飾る「壺阪寺大雛曼荼羅」も始まった。

地域活性化のキーワード

①地域活性化の推進力は「広報力」②スピード感③既存団体との軋轢を恐れない④組織は出来るだけ簡素に、規約も簡潔に、役員は作らない⑤「近きものの喜び、遠きもの来たる（孔子）」（地域の良さを地域に住む者が発見していく事が地域おこしの第一歩）⑥地域の資源：住民のもてなし以上の資源はない。

町家の雛めぐりの経済効果

第1回と第10回を比べると、観光客も経済効果も5倍に増加、東大寺の「お水取り」と並ぶ早春の

行事として取り上げられるようになった。秋には「町家の案山子めぐり」を開催、日本昔話などを案山子で再現している。平成21年、住民の寄付金に県と国の補助金を加えて町家のギャラリーを設置、シニアボランティアで運営。平成23年、土佐街道周辺景観住民協定を締結、街並みの景観を守り次代へ継承する為の心得を作成した。第1回雛めぐり以降、19軒が自費で町家を修景された。平成24年、ビールの空き缶35,679個による高取城天守閣のオブジェでギネス世界記録に認定され全国的に取り上げられた。地域住民を巻き込んで「恋するフォーチュンクッキー踊り」を撮影してYouTubeにアップ、映画「ピーターパン」の製作や「高取・町家の雛物語」の出版など活動を広げている。

15年間（平成18年～平成30年）の成果

①商店の廃業に歯止めが掛り新規出店が増加②観光交流客数、平成18年9,600人が平成30年81,000人に増加。③住民の地域に対する理解や関心、愛着が高まった。④町財政も健全化し平成21年度より黒字化した。

今年はコロナで中止した雛めぐりも来年は開催したいので皆様是非お越しください。現在、東京都港区との地域連携の話も進んでいる。先週、植村高取町長が4期目任期中に亡くなり本当に残念です。同級生だった彼の為にもこれからも頑張りたいと思っています。

